○令和７年度　（2025 年度）浜中町立茶内小学校グランドデザイン（学校経営方針）

○学校教育目標○

○思いやりのある子

○進んで学ぶ子

○自ら鍛える子

学びの場の創造

めざす子どもの姿

- 自ら働きかける子
- 自ら型を作る子
- 責任を持った判断・選択を行う子

茶小エージェンシ

学力づくり

子どもが学び、自らを高める授業づくり

- □「子どもが主語」となる授業づくり
- □学びを自分ごととして捉える授業の構築
- □自己決定力・自己効力感の育成
- □非認知的能力・社会的スキルの醸成
- □子どもの興味関心を引き出す環境づくり

子どもの学びを支えるシステム

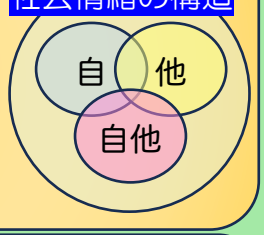
- □自ら研鑽に励み、自らを高める研修の推進
- □子ども自らを高める学習環境の整備
- □ICT の利活用

心づくり

生徒指導提要を根幹に

- □子どもが安心安全に学べる環境（心理的安全性の確保）
- □子どもの良いところを認め、さらに伸ばす
- □子どもが成功したら褒め、失敗しても責めない
- □「特別の教科道徳」による人間性の確保
- □ 仲間と共に活動する縦割り活動の推進
- □いじめを許さない風土

社会情緒の構造



体づくり

子どもの体力向上

- □「自ら考え、鍛える」体育授業改善（体力の向上）
- □体力アップ運動の推進
- □どさんこ元気アップチャレンジへの挑戦

学校・家庭・地域の連携・協働

- □地域とともにある学校づくり
- □保育所・小学校・中学校の連携・協働
- □学校評価をもとにした学校運営
- □学校 DX 化(業務改善、保護者等との情報の連携・共有)

ウェルビーイングの推進

- □愛情に満ちた心で子どもと接する教員の育成
- □働き方改革と業務改善の推進
- □危機管理意識を高め、災害等に迅速に対応する体制の整備

学校経営の理念の達成に向けて心掛けたい姿勢

ベース
自分自身

学校経営の理念を達成するために
自律・尊重・創造・自信

学校経営理念
「子どもを育てる学校」から
「子どもが育つ学校」へ

茶内地区で目指す子どもの姿
夢をもち、その実現に向けて
挑戦できる子ども

小・中学校の９年間を通して
目指す子どもの姿
主体性　多様性　自己調整